

山岳遭難発生状況

【令和8年中の山岳遭難発生状況】

※数値は暫定値

発生件数		遭難者数	
3件 (-1)		3名 (-1)	
死亡・行方不明	負傷者	無事	
0名 (±0)	1名 (-1)	2名 (±0)	

【2月中の発生状況】

() 内は前年同期対比

発生件数		遭難者数	
0件		0名	



『くじゅう山系』
令和6年3月撮影

大分県内では、少しずつ温かくなり、春の訪れを感じます。しかし、3月に入っても山間部では登山道が凍結する可能性があります。写真は、令和6年3月に『くじゅう山系』を撮影したのですが、山頂付近はまだ白く、防寒着が必要な状況でした。寒さ対策を継続しましょう。間もなく春の登山シーズン(4月～6月)ですが、去年は同シーズンに『19件24名』(重軽傷10名)の山岳遭難が発生しています。大分県内では、遭難件数の3割～4割が春山シーズンに発生します。『年齢や経験に応じた山選び』と『無理のない登山計画』で安全な登山を楽しみましょう。

昨年の春山シーズン(4～6月)における山岳遭難発生状況

転倒・滑落	9件9名
道迷い	8件13名
疲労・その他	2件2名



大分県電子申請システム

登山計画の提出が
手軽で簡単

利用者数No.1 登山地図GPSアプリ YAMAP



山と自然ネットワークコンパス
Compass
<https://www.mt-compass.com/howto.php>
全国山域の登山届がひとつの窓口で提出できます。